

歴史の道「萩往還」と歩こう

萩往還

はぎ
おう
かん

「歴史の道百選」に選ばれた

萩往還とは…

毛利氏が慶長9年(1604)萩城築城後、江戸への参勤交代での「御成道(おなりみち)」として開かれました。日本海側の萩(萩市)と瀬戸内海側の三田尻港(防府市)をほぼ直線で結び、全長は約53kmです。

江戸時代の庶民にとって山陰と山陽を結ぶ「陰陽連絡道」として重要な交通路でした。幕末には、吉田松陰・坂本龍馬など維新の志士たちが往来し、歴史の上で重要な役割を果たしました。

萩往還には、人馬の往来に必要な一里塚や茶屋跡、通行人を取り締まる口屋跡が残っています。大部分は国道や県道、公道として現在も利用されていますが、起伏の激しい山間道の中には廃道となったものもありました。そこで、近年これらを保存し、後世に伝えていくために整備が進んでいます。

維新の志士たちが時代とともに駆け抜けた萩往還。はるか江戸につながるこの道を、あなたも歩いてみませんか。



イメージ写真提供 財団法人山口観光コンベンション協会 道の駅 萩往還・松陰記念館



0 5km N



イメージ写真提供 財団法人山口観光コンベンション協会 六軒茶屋跡

赤い風船
特別企画

語り部さんと歩く萩往還

参加費無料

先着10名様

コースコード(オプション): 3710153-100 (F3)

販売店の方へ システムにて予約後、専用のお申込用紙を(株)日本旅行山口支店萩往還デスクへFAXして下さい。
※お申込用紙はイントラ→日程表→山陽・四国に入ります。

■設定日: 下記コースをご覧ください。 ■募集人数: 各コース10名限定(最少催行人数2名) ■添乗員: 同行しません。
■参加費: 無料(条件: アンケートにご協力をお願いします。) ■特典: 各コースに対するナンバーを付与した通行鑑札付

① 山間部コース

標高差300mの石畳の道を歩くコースです。

佐々並～明木

(所要時間: 約4時間)

実施日: 7月17日・8月21日・9月18日
集合場所: 道の駅あさひ 集合時間: 13:00

② 山口コース

難所である一の坂四十二の曲がり歩くコースです。

21世紀の森 夏木原キャンプ場～天花

(所要時間: 約2時間)

実施日: 7月24日・8月28日・9月25日
集合場所: 21世紀の森 夏木原キャンプ場 集合時間: 13:00

③ 萩コース

ほとんど山道で萩往還らしさを体感できるコースです。

明木～萩駅

(所要時間: 約2時間30分)

実施日: 7月10日・8月7日・9月11日
集合場所: 農産物加工販売所「つつじ」 集合時間: 13:00

イメージ写真提供 財団法人山口観光コンベンション協会